

どうなったバス路線

非常に厳しい

町長



野口 俊明 議員

【野口俊】 昨年の定例会でバス路線の件を質問したが、1年待っても何の経過報告もない。

何もしていないというように思うが、今までにどのような接触をされたのか。

【町長】 担当者が対応している。経過については、持ち合わせていない。

のちほど確認してご提示したい。

【野口俊】 事業者としては、今年1月に現地確認や運賃計算などの実作業をしたと聞いている。



バスが3台もとまっていた下市駅前

その後、町からのアプローチは何もなく現在までそのままになっている、ということ。事業者から8月と11月に確認している。

町長の指示がないから動かないのではないかと。

【町長】 トップダウンとボトムアップと、うまくかみあわせながら、行政運営をやっている。

今後は、全体の公共交通網を考えるうえで、それぞれの路線はどうしていくかというところは考えていきたい。

南側入場口と洪水対策は

町長

来年度予定している

【野口俊】 3月定例会の一般質問で、下市駅南側入場口について、町長は再開発整備まで考えてみたいと答弁した。

洪水対策については、全国で異常気象が多発しているので早急に取り組むよう、事業者との話を促したのに対し、その必要がある、早急に取り組みたいとの答弁であった。この2点について、どうなったのか。

【町長】 南側入場口は、来年度入場口と駐輪場を整備する予定としている。再開発整備は、当初予算の査定状況を見ながら決定したい。駅周辺の洪水対策は、コンサルと相談しているところである。

ため池からあふれた際には東側に流し、駅の北側は町道が横断している水路を広げる方法で業者と協議している。

【野口俊】 南側入場口整備の方法は。【町長】 線路に沿ってスロープをつける。その西側に駐輪場を設ける。



完成が待たれる南入場口